

# ダイワ成長国 セレクト債券ファンド (年1回決算型)

（愛称：セレクト9<sup>ナイン</sup>-年1回-）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年10月24日～2028年7月14日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンドの受益証券
	ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	海外の債券
マザーファンドの 運用方法	<p>①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。</p> <p>ロ、通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。</p> <p>ハ、各地域ごとに3通貨を選定して均等に配分することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。</p> <p>ニ、投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてB B 格相当以上（ムーディーズでB a 3以上またはS &amp; P でB B-以上）とします。</p> <p>ホ、ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

## 運用報告書(全体版) 第2期

(決算日 2015年7月15日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）（愛称：セレクト9<sup>ナイン</sup>-年1回-）」は、このたび、第2期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
		税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
1 期末 (2014年 7月15日)	10,372	0	3.7	10,476	4.8	96.2	299
2 期末 (2015年 7月15日)	10,648	0	2.7	10,735	2.5	95.9	496

(注1) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみならず情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

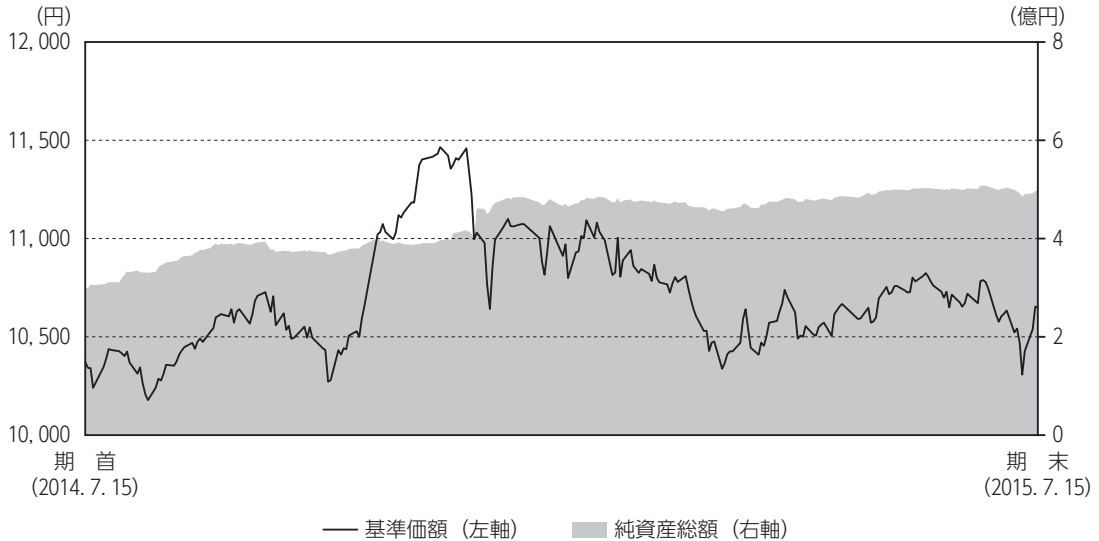
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

期首：10,372円

期末：10,648円

騰落率：2.7%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入が基準価額の値上がりに寄与しました。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2014年7月15日	円	%		%	%
	10,372	—	10,476	—	96.2
7月末	10,425	0.5	10,515	0.4	95.8
8月末	10,474	1.0	10,556	0.8	96.4
9月末	10,536	1.6	10,591	1.1	97.2
10月末	10,734	3.5	10,830	3.4	97.5
11月末	11,465	10.5	11,576	10.5	96.8
12月末	11,074	6.8	11,003	5.0	96.4
2015年1月末	10,992	6.0	10,927	4.3	96.4
2月末	10,779	3.9	10,817	3.3	96.4
3月末	10,471	1.0	10,513	0.4	95.6
4月末	10,654	2.7	10,824	3.3	95.2
5月末	10,782	4.0	10,855	3.6	96.1
6月末	10,577	2.0	10,591	1.1	96.1
(期末)2015年7月15日	10,648	2.7	10,735	2.5	95.9

(注) 騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○債券市況

各国の政治・財政状況といった個別要因に加えて、米国の金融政策正常化への思惑を受けて金利が上昇する国が多くなりました。

#### ・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、2015年6月の総選挙で与党が過半数の議席を獲得できず、政治的不透明感の高まりから金利は上昇しました。南アフリカでは、原油価格の低下を受けて金利低下する局面もありましたが、中央銀行が将来のインフレ率上昇に警戒的な姿勢を示したことから小幅に金利上昇しました。ポーランドでは、インフレ率の低下を受けて政策金利の引下げが行なわれ金利は低下しました。ロシアでは、急激な通貨安防止のため政策金利が大幅に引上げられたことから金利は上昇しました。

#### ・アジア地域

インドネシアでは、経済成長が緩慢となるとの見方やインフレ圧力の高まりから金利上昇となりました。インドでは、インフレ率の低下を受けて政策金利の引下げが行なわれ金利は低下しました。マレーシアでは、政策金利の据え置きが続く中、小幅な動きが続きました。フィリピンでは、景気が堅調に推移していることを背景に金利は小幅に上昇しました。

#### ・中南米地域

ブラジルでは、インフレへの警戒から政策金利の引上げが行なわれたことから金利は上昇しました。メキシコでは、米国債券市場の影響を受けて金利は上昇しました。コロンビアでは、景気の減速を受けて短期債は金利低下しましたが、中長期債は海外債券市場の影響を受けて金利上昇となりました。

### ○為替相場

新興国からの資金流出への懸念から対円で下落する通貨がある一方で、日銀の金融緩和等を背景に円安が進展したことから対円で上昇する通貨が多くなりました。

#### ・欧州・中東・アフリカ地域

政治的不透明感の高まりが嫌気されたトルコ・リラ、ウクライナ情勢の悪化や原油価格の下落が嫌気されたロシア・ルーブル、政策金利の引下げが行なわれたポーランド・ズロチは対円で下落しました。インフレ率の低下や財政政策が好感された南アフリカ・ランドが対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアおよびインド・ルピーは、構造改革期待が支えとなり対円で上昇しました。フィリピン・ペソは、良好な景気や格付会社による格上げが好感されて対円で上昇しました。マレーシア・リングgitは、原油価格下落による経常収支の悪化が懸念され対円で小幅な上昇にとどまりました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、国営石油会社ペトロブラスに関わる汚職問題や財政悪化懸念から対円で下落しました。メキシコ・ペソは、米国景気回復の恩恵期待が支えとなり対円で横ばい程度の推移となりました。コロンビア・ペソは、主要輸出品目である原油価格の下落が嫌気され対円で下落しました。

### 前期における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

マザーファンドの運用につきましては、欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利変動リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

### ポートフォリオについて

#### ○当ファンド

期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

### ○ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リングgit、フィリピン・ペソ、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域では、経済ファンダメンタルズの観点から2014年7月にロシア・ルーブルを除外し、新たにポーランド・ズロチへ、アジア地域では、金利水準の観点から2014年7月にフィリピン・ペソを除外し、新たにインド・ルピーへ投資を行ないました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで2.0（年）～2.9（年）程度としました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

### ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2014年7月16日 ～2015年7月15日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（%）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	648

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

### ○ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。



1万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2014.7.16～2015.7.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	155円	1.444%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は10,703円です。</b>
（投信会社）	(69)	(0.647)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(81)	(0.755)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(5)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	11	0.102	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(9)	(0.089)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	166	1.547	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年7月16日から2015年7月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマーゼィング 高金利債券 マザーファンド	200,382	278,620	68,778	96,650

(注) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	口 数	千口	千円
ダイワ・エマーゼィング 高金利債券マザーファンド	224,050	355,654	495,142

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2015年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマーゼィング高金利債券マザーファンド	495,142	98.8
コール・ローン等、その他	5,833	1.2
投資信託財産総額	500,976	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=46.87円、1メキシコ・ペソ=7.88円、100コロンビア・ペソ=4.59円、1インド・ルピー=1.96円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・リアル=39.29円、1マレーシア・リンギット=32.44円、1南アフリカ・ランド=10.00円、1ポーランド・ズロチ=32.84円です。

(注3) ダイワ・エマーゼィング高金利債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(76,789,153千円)の投資信託財産総額(78,058,481千円)に対する比率は、98.4%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	500,976,506円
コール・ローン等	5,033,858
ダイワ・エマーゼィング高金利債券 マザーファンド(評価額)	495,142,648
未収入金	800,000
(B) 負債	4,426,061
未払解約金	938,346
未払信託報酬	3,468,396
その他未払費用	19,319
(C) 純資産総額(A-B)	496,550,445
元本	466,322,697
次期繰越損益金	30,227,748
(D) 受益権総口数	466,322,697口
1万口当り基準価額(C/D)	10,648円

\*期首における元本額は288,892,067円、当期中における追加設定元本額は315,764,255円、同解約元本額は138,333,625円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,648円です。

### ■損益の状況

当期 自2014年7月16日 至2015年7月15日現在

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,278円
受取利息	1,278
(B) 有価証券売買損益	8,833,898
売買益	14,023,328
売買損	5,189,430
(C) 信託報酬等	△ 6,348,727
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,486,449
(E) 前期繰越損益金	8,150,242
(F) 追加信託差損益金	19,591,057
(配当等相当額)	( 10,580,250)
(売買損益相当額)	( 9,010,807)
(G) 合計(D+E+F)	30,227,748
次期繰越損益金(G)	30,227,748
追加信託差損益金	19,591,057
(配当等相当額)	( 10,580,250)
(売買損益相当額)	( 9,010,807)
分準準備積立金	10,636,691

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	643円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,485,806
(c) 収益調整金	19,591,057
(d) 分配準備積立金	8,150,242
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	30,227,748
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	30,227,748
(h) 受益権総口数	466,322,697口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## 運用報告書 第15期 (決算日 2015年7月15日)

(計算期間 2015年1月16日～2015年7月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの第15期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
運用方法	<p>①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。</p> <p>ロ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。</p> <p>ハ. 各地域ごとに3通貨を選定して均等に配分することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。</p> <p>ニ. 投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてBB格相当以上（ムーディーズでBa3以上またはS &amp; PでBB-以上）とします。</p> <p>ホ. ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

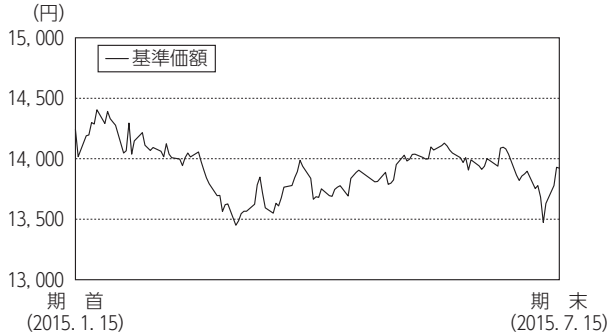
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,241円 期末：13,922円 騰落率：△2.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の値下がりや通貨が円に対して下落したことが、基準価額の値下がり要因となりました。

◆投資環境について

○債券市況

各国の政治・財政状況といった個別要因に加えて、米国の金融政策正常化への思惑を受けて金利は上昇する国が多くなりました。

- ・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、2015年6月の総選挙で与党が過半数の議席を獲得できず、政治的不透明感の高まりから金利は上昇しました。南アフリカでは、中央銀行が将来のインフレ率上昇に警戒的な姿勢を示したことから利上げ観測が浮上し、金利は上昇しました。ポーランドでは、2015年3月の金融政策決定会合で利下げサイクルの休止を表明したことから、金利は上昇しました。

- ・アジア地域

インドネシアでは、経済成長が緩慢となるとの見方やインフレ圧力の高まりから金利上昇となりました。マレーシアでは、政策金利の据え置きが続く中、金利は小幅な動きとなりました。インドでは、中央銀行が2015年6月の金融政策決定会合でインフレに警戒的な姿勢を示したことから追加利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。

- ・中南米地域

ブラジルでは、インフレへの警戒から政策金利の引上げが行なわれたことから金利は上昇しました。メキシコでは、米国債券市場の影響を受けて金利は上昇しました。コロンビアでは、景気の減速を受けて短期債は金利低下しましたが、中長期債は海外債券市場の影響を受けて金利上昇となりました。

○為替相場

新興国からの資金流出懸念を背景に、対円で下落する通貨が多くなりました。

- ・欧州・中東・アフリカ地域

政治的不透明感の高まりが嫌気されたトルコ・リラ、電力不足懸念や外部要因の影響を受けた南アフリカ・ランドが対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、追加利下げ期待が後退したことや経済的結びつきの強いユーロの影響を受けて対円で上昇しました。

- ・アジア地域

経済成長の減速懸念が高まったインドネシア・ルピア、格下げ懸念が嫌気されたマレーシア・リンギットは対円で下落しました。構造改革期待を背景とした海外投資家からの資金流入を受けてインド・ルピーは対円で上昇しました。

- ・中南米地域

ブラジル・レアルは、国営石油会社ペトロブラスに関する汚職問題や財政悪化懸念から対円で下落しました。メキシコ・ペソおよびコロンビア・ペソは、主要輸出品目である原油価格や海外市場のセンチメントに左右されつつ対円で下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。金利変動リスクを表す修正デュレーションは1(年)程度～3(年)程度でコントロールします。

年 月 日	基準価額		JPMorgan GB I-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債組入比率	
	円	%	(参考指数)	騰落率	%	%
(期首) 2015年1月15日	14,241	—	15,228	—	96.3	
1月末	14,277	△ 0.3	15,379	1.0	96.5	
2月末	14,015	△ 1.6	15,224	△ 0.0	96.4	
3月末	13,632	△ 4.3	14,797	△ 2.8	95.8	
4月末	13,887	△ 2.5	15,233	0.0	95.3	
5月末	14,072	△ 1.2	15,278	0.3	96.2	
6月末	13,821	△ 2.9	14,906	△ 2.1	96.2	
(期末) 2015年7月15日	13,922	△ 2.2	15,109	△ 0.8	96.1	

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン GB I-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

## ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

### ◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リンギット、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで2.0(年)～2.9(年)程度としました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

### 《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1(年)程度～3(年)程度でコントロールします。

### ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	7 ( 6)
(その他)	( 1)
合 計	7

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出方法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

### ■売買および取引の状況 公 社 債

(2015年1月16日から2015年7月15日まで)

		買付額	売付額
外	トルコ	千トルコ・リラ 24,889	千トルコ・リラ 25,624 ( —)
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 299,911	千メキシコ・ペソ 444,566 ( —)
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 4,468,650	千コロンビア・ペソ 19,562,354 ( —)
	インド	千インド・ルピー —	千インド・ルピー 1,378,020 ( —)
	インドネシア	千インドネシア・ルピア —	千インドネシア・ルピア 323,532,200 ( —)
		特殊債券	214,613,642
	ブラジル	千ブラジル・レアル 77,280	千ブラジル・レアル 102,122 ( —)
	マレーシア	千マレーシア・リンギット —	千マレーシア・リンギット 31,058 ( 7,000)
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 445,750	千南アフリカ・ランド 581,773 ( —)
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ —	千ポーランド・ズロチ 30,310 ( —)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年1月16日から2015年7月15日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	2,795,311	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	3,035,782
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 13.5% 2016/9/15	1,702,521	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 13.5% 2015/9/15	2,826,836
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	1,511,430	India Government Bond (インド) 7.28% 2019/6/3	2,087,957
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	1,268,969	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2015/12/17	1,535,500
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.25% 2016/2/8	1,188,007	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/1/1	1,259,733
Turkey Government Bond (トルコ) 10.7% 2016/2/24	908,538	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	1,250,755
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル) 6% 2016/8/15	823,911	Poland Government Bond (ポーランド) 5.75% 2022/9/23	982,736
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2015/12/17	695,194	Colombia Government International Bond (コロンビア) 12% 2015/10/22	963,962
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/1/1	647,184	Turkey Government Bond (トルコ) 8.8% 2023/9/27	916,774
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2016/4/1	491,711	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 7.875% 2019/4/15	847,807

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
トルコ	千トルコ・リラ 179,000	千トルコ・リラ 182,717	千円 8,563,978	% 11.1	% —	% 4.0	% 2.4	% 4.7
メキシコ	千メキシコ・ペソ 995,000	千メキシコ・ペソ 1,049,444	8,269,620	10.7	—	1.3	0.2	9.2
コロンビア	千コロンビア・ペソ 166,900,000	千コロンビア・ペソ 168,595,848	7,738,549	10.0	—	3.0	—	7.0
インド	千インド・ルピー 4,400,000	千インド・ルピー 4,327,256	8,481,421	11.0	—	—	11.0	—
インドネシア	千インドネシア・ルピア 929,220,000	千インドネシア・ルピア 895,549,514	8,328,610	10.8	—	0.7	3.5	6.6
ブラジル	千ブラジル・レアル 233,000	千ブラジル・レアル 217,776	8,556,436	11.1	—	0.6	—	10.5
マレーシア	千マレーシア・リンギット 254,000	千マレーシア・リンギット 255,667	8,293,849	10.8	—	—	—	10.8
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 725,000	千南アフリカ・ランド 773,149	7,731,499	10.0	—	1.5	—	8.5
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 230,000	千ポーランド・ズロチ 247,270	8,120,369	10.5	—	—	10.5	—
合計	—	—	74,084,337	96.1	—	11.1	27.7	57.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千円	千円	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	千トルコ・リラ 30,000	千トルコ・リラ 29,265	1,371,650	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.7000	59,000	59,492	2,788,420	2016/02/24
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	39,000	40,267	1,887,337	2019/03/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	29,000	31,044	1,455,055	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.0000	5,000	4,642	217,593	2025/03/12
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	13.6250	17,000	18,005	843,920	2017/05/09
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		179,000	182,717	8,563,978	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 885,000	千メキシコ・ペソ 902,903	7,114,879	2015/12/17
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	90,000	124,226	978,901	2036/11/20
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	20,000	22,314	175,839	2018/12/13
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		995,000	1,049,444	8,269,620	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	12.0000	千コロンビア・ペソ 115,400,000	千コロンビア・ペソ 117,450,658	5,390,985	2015/10/22
	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	10,000,000	12,075,000	554,242	2027/06/28
	Colombia Government International Bond	国債証券	7.7500	13,500,000	14,816,250	680,065	2021/04/14
	Colombia Government International Bond	国債証券	4.3750	10,000,000	8,862,500	406,788	2023/03/21
	Colombian TES	国債証券	6.0000	18,000,000	15,391,440	706,467	2028/04/28
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		166,900,000	168,595,848	7,738,549	
インド	India Government Bond	国債証券	7.8000	千インド・ルピー 400,000	千インド・ルピー 397,656	779,405	2020/05/03
	India Government Bond	国債証券	7.2800	4,000,000	3,929,600	7,702,016	2019/06/03
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄		4,400,000	4,327,256	8,481,421	
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.2500	千インドネシア・ルピア 25,000,000	千インドネシア・ルピア 24,415,750	227,066	2017/04/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.6250	70,000,000	58,097,200	540,303	2033/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.2500	158,000,000	147,602,020	1,372,698	2018/05/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	5.7500	140,000,000	138,377,400	1,286,909	2015/11/30
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.2000	100,220,000	98,550,334	916,518	2016/06/08
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.2500	259,000,000	256,661,230	2,386,949	2016/02/08
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.2500	48,000,000	46,416,480	431,673	2017/08/22
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7.2500	99,000,000	96,396,300	896,485	2017/07/17
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	7.0000	30,000,000	29,032,800	270,005	2017/03/06
	通貨小計	銘柄数 金 額	9銘柄		929,220,000	895,549,514	8,328,610
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国債証券	6.0000	千ブラジル・レアル 8,000	千ブラジル・レアル 21,147	830,892	2016/08/15
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	42,000	37,039	1,455,293	2016/07/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	47,000	39,014	1,532,887	2017/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	21,000	16,466	646,977	2017/07/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	14,000	12,134	476,781	2025/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	101,000	91,972	3,613,604	2016/04/01
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		233,000	217,776	8,556,436	



区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期		未		償還年月日
				額 面 金 額	評 価 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.2620	千マレーシア・リンギット 119,000	千マレーシア・リンギット 120,519	千円 3,909,656	2016/09/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8350	37,000	37,012	1,200,700	2015/08/12	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.1720	74,000	74,014	2,401,040	2016/07/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.3940	24,000	24,120	782,452	2017/03/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		254,000	255,667	8,293,849		
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 100,000	千南アフリカ・ランド 117,330	1,173,300	2026/12/21	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	13.5000	250,000	252,920	2,529,200	2015/09/15	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	13.5000	375,000	402,899	4,028,999	2016/09/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		725,000	773,149	7,731,499		
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	5.2500	千ポーランド・ズロチ 230,000	千ポーランド・ズロチ 247,270	8,120,369	2017/10/25	
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		230,000	247,270	8,120,369		
合 計	銘柄数 金 額	39銘柄				74,084,337		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2015年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 74,084,337	% 94.9
コール・ローン等、その他	3,974,144	5.1
投資信託財産総額	78,058,481	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=46.87円、1メキシコ・ペソ=7.88円、100コロンビア・ペソ=4.59円、1インド・ルピー=1.96円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・リアル=39.29円、1マレーシア・リンギット=32.44円、1南アフリカ・ランド=10.00円、1ポーランド・ズロチ=32.84円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産(76,789,153千円)の投資信託財産総額(78,058,481千円)に対する比率は、98.4%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	79,634,500,680円
コール・ローン等	1,341,681,585
公社債(評価額)	74,084,337,277
未取入金	2,347,130,369
未取利息	1,769,701,327
前払費用	91,650,122
(B)負債	2,564,905,292
未払金	1,768,759,492
未払解約金	796,135,000
その他未払費用	10,800
(C)純資産総額(A-B)	77,069,595,388
元本	55,357,107,307
次期繰越損益金	21,712,488,081
(D)受益権総口数	55,357,107,307口
1万口当り基準価額(C/D)	13,922円

\*期首における元本額は65,388,777,924円、当期中における追加設定元本額は67,202,009円、同解約元本額は10,098,872,626円です。  
\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド(毎月決算型)51,001,711,935円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド(年1回決算型)355,654,826円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド(毎月分配型)3,988,959,242円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド(年1回決算型)10,781,304円です。  
\*当期末の計算口数当りの純資産額は13,922円です。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## ■損益の状況

当期 自2015年1月16日 至2015年7月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,291,096,734円
受取利息	3,291,096,734
(B) 有価証券売買損益	△ 5,392,791,920
売買益	545,614,507
売買損	△ 5,938,406,427
(C) その他費用	△ 44,354,835
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2,146,050,021
(E) 前期繰越損益金	27,732,532,485
(F) 解約差損益金	△ 3,900,852,374
(G) 追加信託差損益金	26,857,991
(H) 合計 (D + E + F + G)	21,712,488,081
次期繰越損益金 (H)	21,712,488,081

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。